八潮中央総合病院 院外広報紙
YBJGA 005-55

ふれあい

2025 11月

発行:医療法人社団 協友会 八潮中央総合病院　編集:広報委員会　〒340-0814 埼玉県八潮市南川崎845番地　TEL.0570-07-1131／FAX.048-997-2135

肩の痛みでお困りの皆さまへ





整形外科 浅井秀明医師
肩関節外科のご案内

常勤医師 副院長 浅井 秀明 医師（あさい ひであき）

- 日本整形外科学会認定専門医
- 日本整形外科学会認定スポーツ医
- 日本体育協会認定スポーツ医
- 日本オリンピック委員会強化スタッフ（野球）

【所属学会】日本整形外科学会/日本肩関節学会/日本整形外科スポーツ医学学会/日本臨床スポーツ医学会/日本整形超音波学会/JOSKAS/日本骨折治療学会/日本小児整形外科学会

肩が痛いとき「五十肩」と言われたことはありませんか?

では「五十肩」とは何なのでしょうか?それを説明できる医師は多くありません。

なぜなら、まだ分かっていないことがたくさんあるからです。肩は整形外科の中で10年ほど前までhidden region(隠された領域)と言われていました。つまり、よく分かっていない未知の領域でした。MRI検査や超音波検査が広く行われるようになり、この20年ほどで様々なことが分かってきました。しかし、まだ解明できていないこともあり、また解明できているものも広く伝わっていないため、いまだに肩は“未開の地”になっているのです。

いわゆる「五十肩」は正式な病名としては凍結肩と言います。ほかに肩関節周囲炎と言われることもあります。原因は分かっていませんが、肩関節を覆っている組織に炎症が起きて、痛みが出ます。炎症が起きた組織は線維化と言って、組織が硬くなるため関節が動かなくなります。通常は1年程度で改善しますが、2〜3年持続することもあります。

ホームページをご覧ください!

主な肩関節疾患について、それぞれの症状や治療法を、当院ホームページで浅井秀明医師が分かりやすく解説しています。

トップページの「肩関節外科のご案内」をご覧ください。

(https://yashio-cgh.jp/medical/seikei_kata.php)

▲ホームページ

● 主な肩関節疾患

- 腱板損傷・腱板断裂
- 五十肩
- 石灰沈着性腱炎
- 上腕二頭筋長頭腱炎
- 損傷・断裂
- 反復性肩関節脱臼
- 投球障害

【外来診療】毎週 火曜日〈午前〉・金曜日〈午後〉
第1・3・5週 火曜日〈午後〉⇒ 完全予約制

問い合わせ　八潮中央総合病院　医療連携相談課
TEL:0570-07-1131

腱板断裂

また、五十肩と言われている中に腱板断裂という病態が隠れていることもあります。腱板というのは肩甲骨から上腕骨（腕の骨）に付く4つの筋腱（筋肉が骨に付く部分で腱という組織に変わります）を合わせた名前で、上腕骨にシート状についています。腱板が断裂している場合、手術をしないと良くならないことがあります。

腱板断裂はレントゲンでは見えないため、超音波検査やMRI検査を行わないと診断できません。「五十肩」は文字通り50代に多く起こりますが、60歳以上では頻度が少なくなります（六十肩というものはありません）。逆に60歳以上になると腱板断裂の頻度が増え、65歳以上では3～4人に一人、80歳以上では2人に一人の割合で起こるといわれています。そのため、60歳以上の肩でレントゲンしか受けずに「五十肩」と言われている人は実のところ腱板断裂である可能性があります。一度断裂した腱板は自然に修復されることはありません（痛みは取れることはありますが）。痛みが改善しない場合、手術をすることで痛みが改善することがあるので、肩の痛みが良くならない方は是非、整形外科肩関節外来を受診していただければと思います。







侍ジャパンのメディカルチェック

最後に病院外の活動について、お話しさせていただきます。肩や肘の痛みというと野球選手をはじめとするスポーツ選手の障害を思い浮かべる人もおられると思います。実際、野球選手（特に投手）もたくさん肩や肘を痛めており、当院に受診されています。肩や肘を痛める前に予防をしようという観点で、近年野球肘検診やメディカルチェックが行われており、私自身も埼玉県野球協議会医科学部会東部地区会長として活動しております。また、侍JAPANのユースチーム　U-12，U-15，U-22の野球健診（メディカルチェック）にも携わらせていただいています。野球をやっていて、肩や肘が痛い子がいればご相談ください。

糖尿病教室
2025
開催します!

日程 2025年11月14日（金）14：00～15：30　**会場** 当院3階中央デイルーム

講師 荒川将之医師（糖尿病専門医）、
管理栄養士／食事の話、理学療法士／運動の話
※ご希望の方は、当日直接会場にお越しください。



TOPICS イベントに看護師を派遣

8/22 8/23 八潮夜市

8月22日(金)及び23日(土)午後5時から、やしお駅前公園において「八潮夜市2025」が開催され、主催する八潮市観光協会からの依頼により救護班として、22日は看護部の内山係長と中村係長を、23日は同部の木村科長と渡邊主任を、それぞれ派遣しました。



© 八潮市オンライン【やしおん】



9/13 八潮花火フェスティバル

9月13日(土)、中川河川敷において「八潮花火フェスティバル2025」が開催され、主催する実行委員会からの依頼により救護班として、看護部の瀧澤副部長を派遣しました。また、薬剤部の神谷主任が協力事業所の実行委員会メンバーとして活躍しました。







出前講座

8/21 伊草団地でストレッチ筋トレ

8月21日(木)午前、伊草団地集会所において、当院リハビリテーション科職員による「ストレッチ・筋トレ講座」を実施しました。

講師はリハビリテーション科の小嶋主任及び岡田がつとめさせていただきました。





8/22 わかくさでストレッチ筋トレ

8月22日(金)午後、「八潮市障がい者福祉施設わかくさ」において、「ストレッチ・筋トレ講座」を実施しました。

講師はリハビリテーション科の鳥屋部及び小林(いずれも理学療法士)がつとめさせていただきました。





8/26 宮田シニアクラブで薬剤師の話

8月26日(火)午前、宮田町会会館において、宮田シニアクラブ主催で「薬剤市民講座」を実施しました。

講師は当院薬剤部の大久(だいひさ)及び小野の2名の薬剤師がつとめさせていただきました。





9/3 八條公民館で認知症予防

9月3日(水)午前、八潮市立八條公民館において、「認知症に対する理解＆予防講座」を実施しました。

講師は、リハビリテーション科の小泉主任(認知症ケア専門士)及び理学療法士の鳥屋部がつとめさせていただきました。





手洗い教室

9/20 大曽根小学校

9月20日(土)午前、八潮市立大曽根小学校において、1学年3クラスを対象に「手洗い教室」を開催しました。講師は、放射線科の保坂主任、メディカルクラーク課の髙橋主任、訪問看護ステーションの川崎の3名がつとめさせていただきました。





9/27 潮止小学校

9月27日(土)午前、八潮市立潮止小学校において、同校の2学年4クラスを対象に「手洗い教室」を開催しました。

講師は、放射線科の保坂主任、看護部の坂本看護師、メディカルクラーク課の高橋主任がつとめさせていただきました。


【潮止小学校の五味校長先生(写真中央)を囲んで記念撮影】

予防接種のご案内

インフルエンザワクチン

対象者
○高齢者（市より予診票が届いている方）○その他の方

予約
【予約開始】2025年9月22日（月）
総合受付（正面玄関1F）またはお電話にてご予約ください
※小児科の患者様は、小児科にて予約を承ります
（詳細は、小児科よりお話しさせて頂きます）

接種日について
【接種開始】2025年10月6日（月）より
※10月27日（月）午後及び祝日を除く
毎週月・水・木・金曜日 午前10時30分～受付開始
毎週月曜日 午後3時～受付開始

接種問診場所
2階健診センター前（専用受付設置）

金額
一般の方 4,500円
65歳以上の方 1,500円（八潮市在住）
65歳以上の方 1,000円（草加市在住）

コロナワクチン

対象者
○高齢者（市より予診票が届いている方）○その他の方

予約
【予約開始】2025年9月22日（月）
総合受付（正面玄関1F）またはお電話にてご予約ください

使用するワクチン
モデルナ製 スパイクバックス
※ファイザー製 コミナティやレプリコンワクチンでは御座いません

接種日について
【接種開始】2025年10月7日（火）より ※10月28日を除く
毎週火曜日 午前10時30分～ 受付開始

接種問診場所
2階健診センター前（専用受付設置）

金額
一般の方 16,500円
65歳以上の方 10,000円（八潮市在住）
65歳以上の方 10,000円（草加市在住）

予約申し込み 連絡先

048-996-1131（医事課） ※日曜・祝日を除く

電話受付時間 平日：午前9時～12時／午後2時～5時　土曜：午前9時～12時

※ ワクチンの数には限りがございます。ご予約できない場合もございますのでご了承ください。

八潮市特定健診は11月28日（金）まで！

診療統計

2025年度 4月～9月
（）内は月平均

外来患者数	82,861名（13,810名）
入院患者数	1,997名（332名）
退院患者数	1,977名（329名）
一日平均外来患者数	556.1名
救急搬入数	1,144件（190件）
紹介患者数	1,603名（267名）
手術件数・全身麻酔	529件（88件）
硬膜外・脊髄麻酔	106件（17件）

10/1付 新任医師のご紹介



形成外科

いとう　たかふみ
伊藤 賢奎 医師

専門 形成外科

所属 日本形成外科学会

上尾中央医科グループ　医療法人社団 協友会
八潮中央総合病院

〒340-0814 埼玉県八潮市南川崎845番地
TEL 0570-07-1131 FAX 048-997-2135
https://yashio-cgh.jp 病院ホームページ▶

※広報紙掲載の写真等については、無断転載を禁止いたします。

日本医療機能評価機構認定